

## 音楽一筋で駆け抜けた人生

にし の まもる  
**西野 守さん**  
(71歳 出町)  
シンガーソングライター

- ・東京アカデミー音楽学院 (認定講師)
- ・日本コロムビア歌手 (CD制作など)
- ・西野歌謡学園長 (ギター・歌謡・ハーモニカ)



▲収益金の一部とトランペットを寄贈する  
西野さん(右から2人目)と妻 みち子さん(右から3人目)

### 西野歌謡学園35周年 西野まもるデビュー20周年

長洲町で生まれ育ったシンガーソングライター西野守さん。

9月23日、ながす未来館で「西野歌謡学園35周年 西野まもるデビュー20周年記念コンサート」を開催した。

西野さんは、35年前に西野歌謡学園を開き、地域の人たちに歌やギター、ハーモニカなどを教え、多くの人に音楽の楽しさを伝えてきた。

自身もシンガーソングライターとして活動してきた。これまで、「ながすのふれきんちゃん」や「長洲よかとこ音頭」などの楽曲を町に提供し、地域に根差した活動を続け、ことしでデビュー20周年を迎えた。長洲よかとこ音頭は、のしこら祭や町内4小学校の運動会などでも使用され、町を代表する1曲となった。

### 音楽の楽しさを伝え続けたい

「学園の生徒も多いときは120人ほどいましたが、近年では35人にまで減少しました」と話す西野さん。

以前から、未来館などを活用して定期的に発表会を開催していたというが、生徒の減少を理由に5年間は開

催を見送ってきた。

「今回は、私にとつて節目の年でもあったので単独でのコンサートでしたが、今後は歌謡学園のメンバーと楽しむための音楽会を開催したいです」と話す西野さん。

### 町に寄附金 中学校にトランペットを寄贈

10月1日には、町にコンサート収益金の一部を寄付するとともに、町教育委員会にトランペットを寄贈した。

「生まれ育った町への感謝の気持ちです。子どもたちの音楽教育に役立ててほしいです」と願いを込めて贈られた。寄贈されたトランペットは金属製ではなくプラスチック製。腹巻中と長洲中に1本ずつ贈られた。

中逸町長は「ふれきんちゃんや的ばかいの歌などを作っていたとき、町の文化振興にも大きく尽力いただいています。いただいた寄付金は、文化振興に活用したい」と話す。

「これからも長洲の歌をいろいろ作っていくことで、音楽の楽しさを伝えていきたいです」と今後の抱負を話す西野さんは今日も音楽で町を明るくしていく。

